

福岡市提出資料



「FaN Week」オープニングセレモニー



10月20日 B Dash Campにて
福岡市国家戦略特区規制改革ピッチ実施

1 国家公務員の退職手当の特例

62Complex

令和3年2月設立

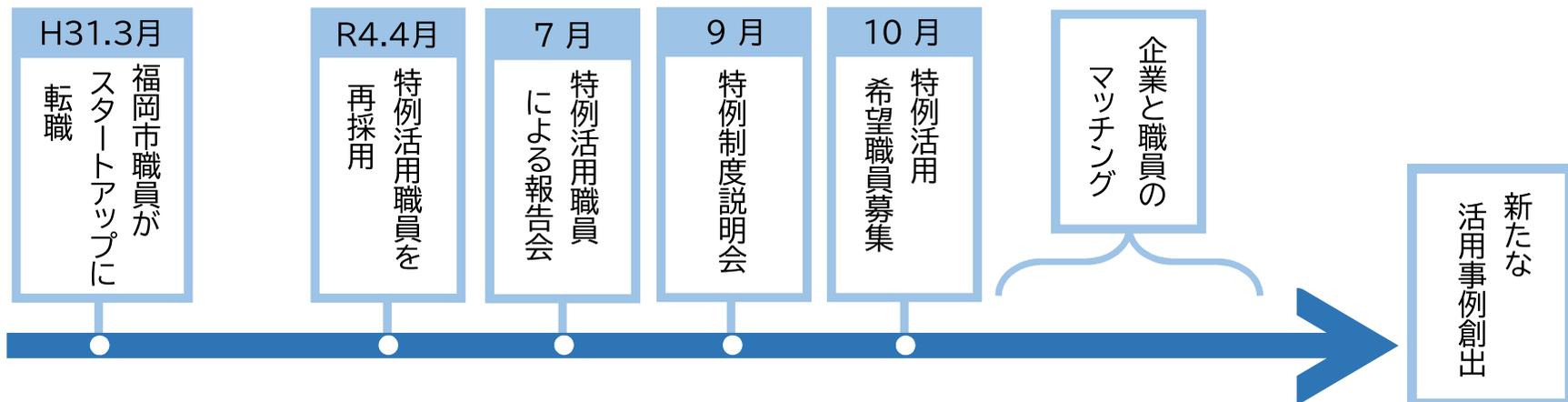
レーザー光を利用したセンサーにより取得した4D空間データで人流データなどを数値化・可視化するとともに、分析結果を踏まえたコンサルティングを実施



スタートアップの課題である「**質の高い人材の確保**」を支援

【報告】 福岡市の条例に基づく退職手当の特例

企業と職員のマッチングにより、新たな活用事例の創出へ！



2 アーティスト・イン・レジデンス事業参加の 海外アーティストによる販売活動の制限緩和

新規提案

彩りにあふれたアートのまち を目指し、今年度から **「Fukuoka Art Next」** を始動！

「アートのある暮らし」
→市民のWell-being向上

FaN
Fukuoka Art Next

「アートスタートアップ」
→福岡発アーティストが世界で活躍

- ▶ レジデンス事業も、海外アーティスト受入枠を拡充
- ▶ 今後、参加アーティストが、滞在中に作品を販売できる機会を創出したい…



課題 レジデンス事業に参加する海外アーティストは短期滞在ビザで入国するため 作品の販売は認められていない。

提案 自治体等が実施するレジデンス事業に参加する海外アーティストについて、滞在中に制作した作品に限り、販売可能とする（在留資格「特定活動」の追加）

→ 販売を通して、作品やアーティスト自身が **社会的な評価を高める機会を拡充**

▶ **日本のアート市場の活性化へ！**

3 シェアサイクル利用促進に向けた容積率の緩和

新規提案

福岡市では、スタートアップと共同でシェアサイクルを展開

利用回数：1日あたり **2万回**

4年2か月で **累計1000万回**

ポート数：570か所（**6か所/km²の高密度**）

うち、**9割以上が民間施設に設置**



課題

持続可能なシェアサイクル事業の推進には、利便性の高い場所に、さらなるポートの確保が必要だが、容積率が障壁となり、民間ビル等のピロティや底下にシェアサイクルポートが設置できない場合がある

提案

シェアサイクルポートを容積率不算入とする

（建築基準法施行令第2条第1項第4号への追加）

- 自動車利用を抑制し、CO2削減に寄与
- 近距離移動を便利に、街の回遊性の向上に寄与
- 放置自転車の減少に寄与

